



National Theatre - Tokyo Presents

Masterpieces of Traditional Japanese Dance II

May 27, 2023

Booking Opens April 18

Box Office 0570-07-9900 (10:00-18:00)

https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.htm

舞踊名作集II

【萩江】

松・梅・竹

〔松〕

藤蔭静枝

〔梅〕

花柳寿紗保美

〔竹〕

藤蔭里燕

五條珠雀

花柳貴代人

【常磐津】

祭りの花笠

鶯の頭

猿若清三郎

【常磐津】

積恋雪関扉

—下の巻—

関守関兵衛実は
大伴黒主

藤間蘭黄

傾城墨染実は
小町桜の精

市川翠扇

【清元】

傀儡師

坂東三津映

【長唄】

瓜盗人

太郎冠者

西川箕乃助

主人

尾上菊之丞

猪

藤間涼太郎

地方II萩江寿々・萩江友郁／常磐津一佐太夫・常磐津菊寿郎／清元美寿太夫・清元菊輔／

杵屋和吉・杵屋五吉郎 ほか

囃子II藤舎呂浩連中

令和5年

5月27日(土) 午後1時30分開演

料金(税込)：1等席9,000円／2等席6,000円／3等席3,500円 *学生・障害者割引あり

予約開始：4月18日(火)午前10時

窓口販売開始 4月19日(水)チケット売場(午前10時～午後6時) *窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

〔電話〕国立劇場チケットセンター(午前10時～午後6時) 0570(07)9900 03(3230)3000〔一部IP電話等〕

〔インターネット〕[国立劇場チケットセンター](#)

東京・半蔵門



国立劇場

大劇場

舞踊名作集II

多彩な魅力を湛える日本舞踊の名作を、重鎮、中堅から気鋭の若手まで、第一線で活躍する舞踊家の競演によりお楽しみいただく、大劇場でのシリーズ公演(舞踊名作集)。
二回目となる今回は、洗練された気品と踊りそのものの面白さに満ちた素踊り、古風な味わいの歌舞伎舞踊、再演を重ねる洒落な味わいの昭和の新作を上演します。

藤蔭静枝 振付

【荻江】松・梅・竹

江戸時代に主に廓の座敷で演奏された荻江らしい上品な味わいのご祝儀物です。「松」では住吉や高砂の松が、「梅」では鶯の鳴き声がのどかに響く春の風情が、「竹」では竹林の七賢人や雀や鶯との情景がうたわれます。ペテランの藤蔭静枝を中心に、花柳寿紗保美、藤蔭里燕、五條珠雀、花柳貴代人と、幅広く活躍する中堅、若手による素踊りでの開幕です。

初世猿若清方 振付・常磐津菊兵衛 振付

【常磐津】祭りの花笠

ほろ酔い機嫌の鶯の頭が登場し、三社祭の様子や番付売、ほおずき売などが行き交う境内の賑わいを快活な踊りで描いていきます。江戸の空気を爽やかに描く、猿若流ならではの作品です。祖父・初世猿若清方の作品・芸を受け継ぐ猿若清三郎が躍動する舞台にご期待ください。

【常磐津】積恋雪関扉 下の巻

顔見世狂言で初演された、歌舞伎舞踊の魅力溢れる古典です。雪景色の中、桜の大木が満開を迎

えている逢坂の関で練り広げられる、関守の関兵衛と傾城の墨染による幻想的で陰影に富む一幕を、藤間蘭黄、市川翠扇が豊かな表現力でご覧に入れます。

【清元】傀儡師

町なかで唄をうたいながら人形を造った、旅芸人の傀儡師を題材としています。踊り手が傀儡師となり、そして人形に代わってお七吉三や平知盛のエピソードを描く……。坂東三津映が、円熟の技芸による素踊りで多彩な人物や情景を踊り分ける舞台にご期待ください。

海津勝一郎 振付・杉浦弘和 振付・堅田喜三 振付
有賀二郎 美術・西川扇蔵 振付

【長唄】瓜盗人

瓜畑を猪に荒らされた主人は、太郎冠者の仕事と睨み、案山子となって張り込みますが……。同名の狂言に基づく作品で、昭和六十二年に初演されました。踊りやセリフの応酬が生み出す笑いには、ほのかな哀愁も漂います。本作を父・西川扇蔵より継承する西川箕乃助、古典に創作にと意欲的な舞台が光る尾上菊之丞、気鋭の若手の藤間涼太郎の共演です。



藤間涼太郎

尾上菊之丞

西川箕乃助

坂東三津映

市川翠扇

藤間蘭黄

猿若清三郎

花柳貴代人

五條珠雀

藤蔭里燕

花柳寿紗保美

藤蔭静枝

(撮影: 篠山紀信)

(撮影: 篠山紀信)

令和5年
5月27日(土) 午後1時30分開演 (午後5時終演予定)

料金: 1等席9,000円(学生6,300円)
(税込) 2等席6,000円(学生4,200円)
3等席3,500円(学生2,500円)

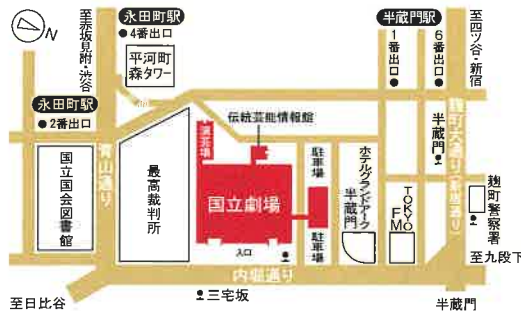
◆字幕表示がございます。
◆本公演には休憩がございます。
◆出演者などの変更の場合はご了承ください。
※障害者の方は2割引です。(他の割引との併用不可)また、車椅子スペースがございます。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

予約開始=4月18日(火) 午前10時 窓口販売開始=4月19日(水) チケット売場 (午前10時~午後6時)
※窓口販売用には別枠でのお取り扱いにはなりません。

【電話】国立劇場チケットセンター(午前10時~午後6時) 0570(07)9900 03(3230)3000
【インターネット】国立劇場チケットセンター 検索

【プレイガイド】チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

ご予約はこちら ▶



●地下鉄 半蔵門線(半蔵門駅)6番出口(エスカレーター、エレベーターあり)・1番出口 徒歩5分 有楽町線・半蔵門線・南北線(永田町駅)4番出口徒歩8分・2番出口徒歩10分
●都バス 都03(晴海埠頭一銀座四丁目一四谷駅)(三宅坂)徒歩1分(本数僅少)
都75(新宿駅西口一河田町一四谷駅前一三宅坂)(三宅坂)徒歩1分(本数僅少)
●駐車場 収容台数に限りがございます。なるべく公共交通機関をご利用ください。

国立劇場 託児室
本公演は託児室をご利用頂けます。事前のご予約をお願いいたします。(現在受け入れ人数を制限しております)
料金(税込): (0歳~1歳)2,200円 | ご予約・お問合せ: 株式会社明日香 <https://www.g-asuka.co.jp/event-hoiku/>
(2歳~12歳)1,100円 | 0120-165-115 (受付時間)平日午前9時~午後5時

伝統芸能を未来につなぐ
くろごちゃんファンド(国立劇場基金)
国立劇場各館の事業に皆様のご支援をお願いいたします
お問い合わせは ▶ 03-3265-6719 | くろごちゃんファンド 検索

東京・半蔵門
国立劇場 大劇場

〒102-8656 東京都千代田区準町4-1
03(3265)7411【代表】 <https://www.ntj.jac.go.jp/>